

みんなで作る里山プロジェクト

2025年4月5月6月
12
Episode.

あすなろ しぜん便り

原寸
博物誌

あすなろしぜん探検隊

菅生沼やあすなろの里の動植物をしぜん探検隊が主体となり、「自分の力」で調べ(調査し)、記録を重ねていく体験事業です。
みんなの知識を集約しながら互いに勉強します。ステップ・バイ・ステップで大きなデータベースを作りたいことをめざします。

ウチワヤンマ／坂入 真史

虫



樹幹をくまなく探す(4/12)



グループワークで
同定した根拠を話す(5/9)

4月

●あすなろの里 釣堀東側樹林(灯火採集)
4月12日(土)17:00~20:00 晴/強風/15℃

観察した種

チョウ目

ベニシジミ 成虫(灯火)
ウラベニエダシャク 成虫(夜間飛翔)
フタナミトビヒメシャク 成虫(灯火)
ナシケンモン 成虫(灯火)
チャマダラキリガ 成虫(灯火)
マエキトビエダシャク 成虫(灯火)
オオマエキトビエダシャク 成虫(灯火)
マルモンヒメアオシャク 成虫(夜間飛翔)
チビムジアオシャク 成虫(夜間飛翔)

カメムシ目

ヨコヅナツチカメムシ 成虫(夜間歩行)

トビケラ目

ウルマーシマトビケラ 成虫(灯火)

コウチュウ目

ヒゲフトゴミムシダマシ 成虫(灯火)
アカシマルガタゴモムシ 成虫(灯火)
ホンドクロオクチキムシ 成虫(灯火)
ナミクチキムシ 成虫(灯火)
スジコガシラゴミムシダマシ 成虫(灯火)
ヒトツメアトキリゴミムシ 成虫(灯火)

アミメカゲロウ目

ヒメカゲロウの仲間 成虫(灯火)

自主調査

●あすなろの里~ふれあい橋
4月20日(日)

テンクロアツバ 成虫(飛翔)

ベニスジヒメシャク 成虫(飛翔)

コベニスジヒメシャク 成虫(飛翔)



捕まえた!



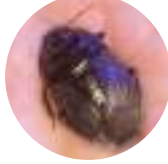
マエキトビエダシャク



オオマエキトビエダシャク



ヒトツメアトキリゴミムシ



ヨコヅナツチカメムシ

5月

●菅生沼ふれあい広場(灯火採集)
5月10日(土)18:00~20:00 くもり/中くらいの風/19℃

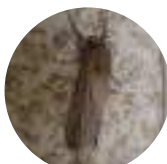
観察した種

チョウ目

キハラゴマダラヒトリ 成虫(灯火)
ハイイロボクトウ成虫(灯火・灯火残)
シロスジアオヨトウ 成虫(灯火)
チズモンアオシャク 成虫(夜間飛翔)
アメリカシロヒトリ 成虫(灯火)
ニカメイガ 成虫(灯火)
マエキトビエダシャク 成虫(灯火)
ナワキリガ 成虫(夜間飛翔)

コウチュウ目

ヨツボシケシキスイ 成虫(灯火)
コカブト 成虫(灯火)
アカビロウドコガネ 成虫(灯火)
コイチャコガネ 成虫(灯火)
ヒメガムシ 成虫(灯火)
アカハラクロコメツキ 成虫(灯火)
クロツヤヒラタゴミムシ 成虫(灯火)



ハイイロボクトウ



キハラゴマダラヒトリ



シロスジアオヨトウ



納得いくまで話し合う



何か質問はありますか?

昆虫の先生から

夏は、よく灯火採集を行うことが多いのですが、今回のように春から初夏にかけての灯火採集におけるガやコウチュウのリストアップは興味深いデータですね。ガのなかまは一晩中活動しているわけではなく、種によって活動時間がちがうようです。時間ごとに飛来してくる種と数を記録していくと、種ごとの特性がみられるかもしれませんね。ただ、種の同定作業は大変だったと思います。よくがんばりましたね。これからもぜひ継続観察をしてみてください。

ミュージアムパーク茨城県自然博物館/石塚 武彦

6月

●あすなろの里ビジュアルルーム
6月14日(土)16:30~20:00 雨/中くらいの風/20℃
野外採集は雨天中止、室内で同定作業(5月採集の未同定の残り)。

●自主調査:一言主神社から十一面山観音南側クリ林

6月7日(土)

フライヤエグリシャチホコ 成虫(樹幹静止)

キタテハ 成虫(飛翔)

●自主調査:一言主神社から十一面山観音南側クリ林

6月8日(日)

カノコガ 成虫(飛翔)



展翅した昆虫を見比べる



根拠を話す探検隊



保護者さんにも協力してもらい同定する

自主調査

●あすなろの里から小動物園南側樹林

5月24日(土)

アカシジミ 成虫(吸蜜)

ベニスズメ 成虫(灯火残)

ウスイロオオエダシャク 成虫(灯火残)

自主調査

●あすなろの里から小動物園南側樹林

5月25日(日)

ウンモンズズメ 成虫(灯火残)

ニセウンモンクチバ 成虫(飛翔)

ユウマダラエダシャク 成虫(灯火残)

ウスオビクロノメイガ 成虫(飛翔)

ナカグロクチバ 成虫(飛翔)

ハグルマトモエ 成虫(飛翔)



ウンモンズズメ



ユウマダラエダシャク



ナカグロクチバ

自主調査

●あすなろの里から小動物園南側樹林

5月31日(土)

オオミノガ 成虫(灯火残)

ウラナミアカシジミ 成虫(吸蜜)

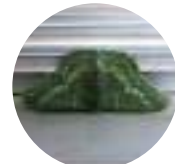
オスグロトモエ 成虫♀(灯火残)

ミスジチョウ 成虫(飛翔)

アカボシゴマダラ 春型 成虫(飛翔)

コムラサキ 成虫(飛翔)

カギバアオシャク 成虫(灯火残)



カギバアオシャク



オオミノガ

植物



草取りが終わったら生き物探し
(6/21)

4月

●あすなろの里遊びの森

4月19日(土)13:30~15:00 晴/無風/27℃

午前は重機を用いた施設内の作業があり、安全確保のため活動を中止しました。
13:30から、里山作り活動として明るい林緑づくりのため、園内の落ち葉を
片付けたり、外来種の抜き取りを実施しました。
(最後のページに活動の様子を写真で紹介しています)。

5月

●5月17日(土)雨天中止、6月7日(土)実施

14:30~15:30 晴/弱風/27℃

タチスミレ(絶滅危惧種)保全のため、菅生沼の外来種の抜き取り(最後のページ参照)

6月

●あすなろの里遊びの森

6月21日(土)9:30~11:30 晴/中くらいの風/26℃

【同定】川田いつ子

観察した種(★印は希少種)

アイノコセイヨウタンポポ(花)
アオカモジグサ(花)
アメリカイヌホオズキ(花・実)
アメリカフウロ(花・実)
アレチヌスビトハギ(葉)
イグサ(実)
イヌガラシ(花)
イヌゴマ(花)
イヌショウマ(葉)
イヌタデ(花)
イヌビエ(花)
イノコヅチ(葉)
ウキクサ(葉)
ウド(葉)
エビヅル(蕾)
オオイヌノフグリ(花) オオヒヨドリ
オオバコ(花・実)
オオヒヨドリバナ(葉)
オッタチカタバミ(花・実)
オニドコロ(葉)
オヘビイチゴ(花・実)
エノキグサ(葉)
ガマズミ(蕾)
カラスウリ(葉)
キンラン(実)
ギシギシ(花)
キッコウハグマ(葉)
クツネアザミ(花・蕾)
クサイ(葉)
クサギ(葉)
クス(葉)
クリ(葉)
ケイツネノボタン(花・実)
コセンダングサ(葉)
コハコベ(花・実)
ゴンスイ(葉)
サルトリイバラ(葉)
シロツメクサ(花)
★シャジクモ(藻類)
スギナ(シダ)

セイタカアワダチソウ(葉)

セリ(葉)

ゼンマイ(シダ)

タケニグサ(花・蕾)

タラ(葉)

チガヤ(種)

ホトトギス(葉)

ツククサ(花)

トウバナ(花)

ドクダミ(花)

ナガバジャノヒゲ(花)

ヌルデ(葉)

ネコハギ(葉)

ネムノキ(葉)

ノカンゾウ(蕾)

ノササゲ(葉)

ノダケ(葉)

ノブドウ(葉)

ハエドクソウ(花・実)

ハキタメギク(花)

ハリギリ(葉)

ハンゲショウ(花)

ヒメコウゾ(実)

フタリシズカ(実)

ヘビイチゴ(実)

ホタルブクロ(花)

ミツバ(葉)

ミソソバ(葉)

ミツバアケビ(葉)

ムラサキシキブ(花)

ヤブカラシ(花)

ヤブヘビイチゴ(葉・花・実)

ヤブマメ(葉)

ヤマウルシ(実)

ヤマグワ(実)

ヤマジノホトトギス(葉)

ヤマノイモ(葉)

ヤマユリ(蕾)

ヨシ(葉)

ヨモギ(葉)

ワタラセツリフネソウ(葉)

タケニグサ



ツククサ



ナガバジャノヒゲ



ヒメコウゾ



ハンゲショウ



シャジクモ



ホタルブクロ



ムラサキシキブ

鳥



聞こえた声を
忘れないようにメモ



静かに待つと
鳥の気配を感じる

4月

●あすなろの里遊びの森

4月19日(土)雨天中止

午前は重機を用いた施設内の作業があり、安全確保のため活動を中止しました。

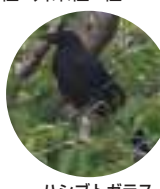
5月

●あすなろの里研修センター〜遊びの森

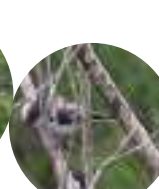
5月27日(火)9:50~12:00 くもり/顔に風を感じる/19℃

観察した種:21種+外来種1種

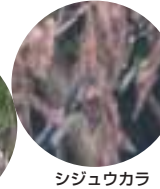
スズメ
ガビチョウ
ハシブトガラス
キジバト
ホトトギス
ヤマガラ
エナガ
ムクドリ
シジュウカラ
サンショウクイ
ウグイス
ヒヨドリ
ハシボソガラス
キビタキ
メジロ
コジュケイ
ツバメ
ホオジロ
サシバ
カワウ



ハシブトガラス



エナガ



シジュウカラ



サシバ



カワウ



ホオジロ



ムナグロ



アマサギ

ムナグロ: 5月4日
常総市内菅生地区水田
アマサギ: 5月26日
坂手地区水田
里山プロジェクトでは未記録ですが
これからの活動で注目していきます。

6月

●あすなろの里研修センター〜ふれあい橋〜菅生沼ふれあい広場

6月30日(月)9:20~12:00 くもり/無風/29℃

観察した種:24種+外来種2種

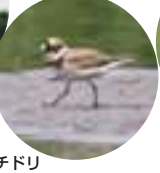
ツバメ
ダイサギ
ウグイス
ヒヨドリ
ガビチョウ
スズメ
ハシブトガラス
ホオジロ
メジロ
カワウ
コチドリ
アオサギ



ツバメ



ハシブトガラス



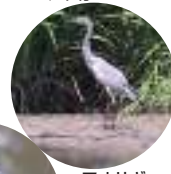
カワウ



コゲラ



ホオジロ



アオサギ



カワセミ



セッカ

鳥の先生から

南北に長い林にはさまれ、周囲より少し低い菅生沼では、その地形から水辺の鳥や林の小鳥などがよく観察されているようです。菅生沼に面しているあすなろの里でも、同じ環境の鳥が記録されていますね。ムナグロやアマサギを観察する環境は、広い水田などが多いです。少ししか離れていないのに、環境が微妙に違うと観察できる種も違うのが興味深いと思いました。思ったよりもヒバリの記録が少ないのも、そうした違いによるのかもしれません。

日本野鳥の会茨城県 副会長/内田 初江

植物の先生から

チームの名前が変わり、活動も里山の整備が加わったのですね。里山は人と自然が一体となって作られたものなので、里山の自然は人が手を加えてあげないと守ることができません。これからの「里山作りチーム」の活躍を期待しています。また、調査ではシャジクモが記録されていますが、シャジクモの仲間はどれも絶滅危惧種に指定されているほど貴重な存在です。あすなろの里の里山環境が良い状態で維持されてことがうかがえます。

ミュージアムパーク茨城県自然博物館/飯田 勝明



ササを刈り取り明るい林へ
(4/19)

里山の整備



うしろから後輩の様子を
見守る(6/21)

4月

●4月19日(土)13:30~15:30 晴れ・無風 27℃~29℃ あすなろの里遊びの森
明るい林縁づくりのため、園内の落ち葉を片付けたり、外来種の抜き取りを実施した。



里山作りスタート



枯草や落ち葉を集める



集めた草木をトラックへ



トラックをいっぱいにしたよ

6月

●6月7日(土)14:30~15:30 晴れ・微風 27℃ 5/17の代替日
絶滅危惧植物のタチスミレ保全のため、菅生沼にて外来種の抜き取りなどを実施した。



草をかき分けてタチスミレを探す



タチスミレ



あったよ！と心配り



たくさん引っこ抜いたぞ！

●6月21日(土)13:30~15:30 晴れ・無風 30℃ あすなろの里遊びの森
田んぼの中のイネ周りの水草や森の中の外来種の抜き取り作業、水の中の生き物観察をした。



草取りも頑張った



草取りが終わったら生き物探し2



先生の話聞きじっくりメモをする



3年間で成長した探検隊

みんなで作る里山プロジェクト

探求チーム (旧虫チーム)

沢田 明衣
上山 裕平
杉岡 和樹
川島 智至
関 健太郎
児玉 凌我
鈴木 誠志郎

里山作りチーム

(旧植物チーム・鳥チーム)
福田 藍斗
坂田 雪桜
高見 功輝
萩 柊和
畑山 起槻
畑山 純伶
幕内 大晴
丹野 伝
幕内 千鶴
丹野 言悟

お知らせ

活動内容の変更をしました(2025年4月から)

虫 「虫チーム」から「探求チーム」へ名称変更しました。

より記録を増やすため、採集方法を夜間採集に切り替えました。

植物・鳥 「植物チーム」「鳥チーム」から、「里山作りチーム」へ名称変更しました。
観察会を行いながら里山の整備活動も行う内容に切り替えました。

協力：ミュージアムパーク茨城県自然博物館

日本野鳥の会茨城県

自然科学教育普及団体地球レーベル

自然観察同好会常総みどりの会

有識者：内田 初江／林 恵治／川田 いつ子／川村 宣央

写真・探検隊サポート：長谷川 としえ／上山 耕平／根本 良子／保護者の皆様

制作：gaia graphics

企画：坂入 真史(水海道あすなろの里 自然教室担当指導員)

発行日：2025年8月1日